

## 令和4年度 青臨技サーベイ 病理細胞部門 病理

### 概要

染色種別に応じた適切な薄切厚で標本作製をすることは、正しい病理診断に関わる要素の一つとなります。今年度は薄切のサーベイを実施します。

配布されたパラフィンブロックを PAM 染色に適した薄切厚で未染標本の作製をしてください。未染標本は全自動特殊染色装置ベンタナベンチマーク SS(ロシュ社)を使用し、全施設の標本を同一条件にて PAM 染色を行い、診断に適した薄切厚か評価を行います。染色性の評価は行いません。また、薄切についてのアンケートにご協力ください。

### 配布物

- パラフィンブロック 1 個 (剖検材料、腎臓)
- コーティングスライドガラス 2 枚 (武藤化学、New Silane IV)

### 実施方法

- PAM 染色に適した薄切厚で未染標本作製してください。
- フロスト部分に施設名を記入し、2 枚 (1 枚は破損時の予備のため「予備」と記入) 返送してください。
- 未染スライドと使用したパラフィンブロックと一緒に返送をお願いします。
- 染色は行わないで、返送してください。

パラフィンブロックと未染スライドの返送、アンケート回答期限はともに、11月25日(金)までお願いします。

### (参考)

当院では、切片のしわ防止のため、水に浮かべた薄切切片は、ノンコーティングスライドガラスを用いて伸展板で数秒伸展後、再度水に浮かべてコーティングガラスに貼付する方法をとっています。伸展板上に 20~30 分乗せ、パラフィン溶融器で 63°C、20 分溶融後、染色を行っています。ご参考にしていただければと思います。

### アンケート調査

今回のサーベイについてのアンケートにご協力ください。Google フォームでの入力となります。下の QR コードから各施設 1 回のみお願いします。

<https://forms.gle/5uh2kYMa43ZPw6yr8>



返送先・連絡先  
〒030-0821 青森市勝田 1-14-20  
青森市民病院 臨床検査部病理検査室  
長谷川 多紀子  
Tel:017-734-2171 内線 6120・6122  
E-mail:mayfair.austin7@gmail.com